

心・言葉・からだ日々成長する子どもたち

2024/09/20

作成者：福丸直宏

武岡幼稚園 2歳児クラス



乗り物大好きな2歳児クラス

春から乗り物が大好きな2歳児クラス。新幹線や飛行機はもちろん、働く車が大人気です。この日はキャリアカーを作っていたYくん。「いいもの作っちゃった！！」と満面の笑みでお部屋の中を走らせます。

作ったのはキャリアカーなので他の乗り物を引きたいYくん。お友達の作った車たちを引いていきます。

(黄色くて大きい車がYくん作。後ろの3台はお友達の作品。)



「とられたー」

友達の車を引いたところでハプニング発生！自分が一生懸命作った車がYくんに取りられたと思ってしまったお友達が、涙を流して保育者に訴えかけます。「そんなつもりなのに...」と、半分パニックのYくん。呆然としてしまいました。

保育者も一緒になってYくんの声を代弁します。

誤解が解けてー安心

Yくん、誤解が解けてー安心するも、この表情。そんなつもりなかったし、いいこと思いついただけだもん...。と心の声が聞こえてきそう。担任の先生の膝に寝転び、しばらく動けないでいました。

下の写真は誤解が解けた子どもたちの表情。

↓ みんな安心して遊びが広がっています。



心・言葉・からだ が 日々成長する2歳

子どもたちの声や遊びを大切に日々保育をしていくと、トラブルや失敗なんかは日常茶飯事です。そのたびに「どうしたらいいだろう」「今度はこうしてみよっか」と一緒になって考え試行錯誤を繰り返す毎日です。

今回起こった出来事も、心と言葉そしてからだがかんどん成長している2歳ならではの出来事だったようにも感じます。その度に保育者は代弁し、想いの橋渡しをする役割に徹します。決して怒らず、こうすればいいんだ！と答えを押し付けることもしません。答えは子どもたちの中にあると思いますし、そもそも子ども間でのトラブルだったので。

こういった経験の積み重なりが、自分にとっての困難と出会った時に諦めず立ち向かう力の基礎をつくったり、友達と協力して考える基礎を築いていくことにつながると考えています。